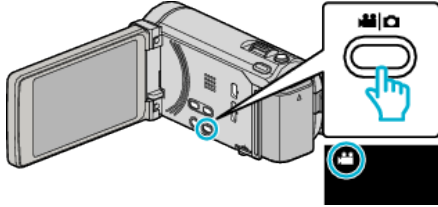


動画をインテリジェントオートで撮影する

インテリジェントオート撮影を使えば、細かい設定を気にせずに気軽に撮影できます。撮影状況に応じて、明るさやフォーカスなどを自動的に調整します。

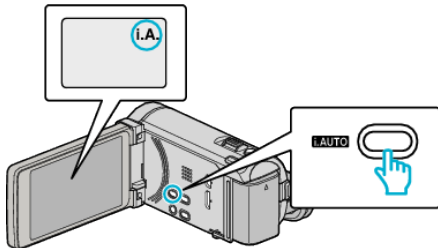
- 人物の撮影など、特定の撮影場面では、場面に応じたアイコンが画面に表示されます。
- 大切な撮影をする前に、試し撮りすることをおすすめします。

1 液晶モニターを開き、動画を選ぶ



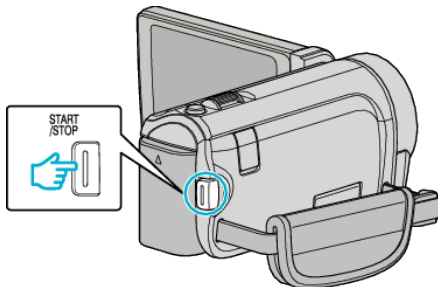
- アイコンが動画モードになります。

2 撮影モードがインテリジェントオートか確認する



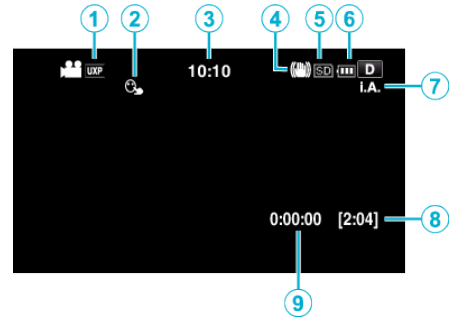
- **M** マニュアルになっているときは、i.AUTO ボタンを押して切り換えてください。押すたびに、インテリジェントオートとマニュアルが切り換わります。

3 撮影を開始する



- もう一度押すと撮影を停止します。
- 一部の表示は約3秒間で消えます。D ボタンを使って表示を切り換えられます。

動画撮影時の画面表示



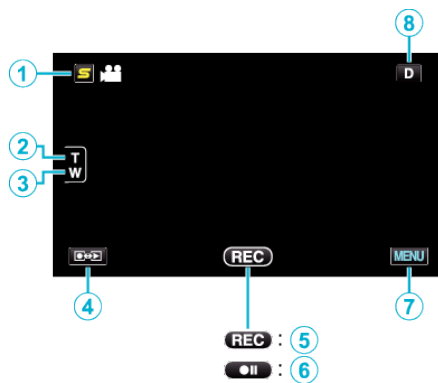
	表示アイコン	説明
①	動画画質	撮影メニューの"動画画質"で設定している画質のアイコンを表示します。
②	タッチ優先AE/A F	"タッチ優先AE/A F"の設定を表示します。お買い上げ時は"顔追尾"に設定されています。
③	時刻	現在時刻を表示します。
④	手ぶれ補正	手ぶれ補正を設定します。
⑤	記録メディア	動画を記録するメディアのアイコンを表示します。記録メディアは変更できます。
⑥	バッテリー残量	バッテリー残量の目安を表示します。INFO ボタンを押すと、バッテリー残量の詳細を表示します。
⑦	撮影モード	i.AUTO ボタンを押すと、i.A.(インテリジェントオート)と M (マニュアル)が切り換わります。
⑧	撮影可能時間	動画撮影が可能な残り時間を表示します。
⑨	シーンカウンター (撮影した時間)	現在撮影している動画の撮影経過時間を表示します。

■ インテリジェントオートのシーン

表示アイコン	説明
	肌を美しく撮影します。
	人物を自然に表現できるように撮影します。
	遠景にピントが合い、シャープで色鮮やかな映像になります。
	全体的にノイズを抑えて撮影します。
	全体的にノイズを抑え、夜景を忠実に表現するように撮影します。
	かなり明るい環境においても、なるべく色飛びせずに撮影します。
	近接の被写体にピントを合わせて撮影します。
	木々の緑を鮮明に撮影します。
	夕暮れの様子を自然な色で撮影します。
	逆光で被写体が暗く写ることを防ぎます。
	全体的にノイズを抑えつつ、人物を自然に表現できるように撮影します。
	暗い環境においても、近接の被写体にピントを合わせて撮影します。

- メモ：
- シーンは撮影条件によって選択され、インテリジェントオートでは自動的に調整が行われます。
 - 撮影状況によっては、正しく動作しないことがあります。

動画撮影時の操作ボタン



	操作ボタン	説明
①	フェイスショートカットメニューボタン	顔認識に関連する設定のショートカット画面を表示します。
② / ③	T/W ズーム	ズームレバーと同様の操作ができます。ズームレバーを操作するとき起こりがちな手ぶれを抑えてズーム操作ができます。
④	撮影/再生切換	撮影/再生モードに切り換えます。
⑤ / ⑥	撮影開始 REC 撮影停止 ● 	START/STOP ボタンと同じ動作をします。
⑦	MENU	撮影メニュー(動画)が表示されます。
⑧	画面表示切換 D	一部の表示は約3秒間で消えます。 D ボタンを使って、以下のように表示を切り換えられます。 <ul style="list-style-type: none"> • D ボタンをタッチする タッチするたびに、約3秒間表示されます。 • D ボタンをタッチし続ける 表示が消えないように設定できます。設定すると、画面表示切換ボタンが D から D? に変わります。D? ボタンをタッチすると、表示設定が解除されて元に戻ります。

撮影するときの便利な設定

- "高速起動"が"入"のときは、液晶モニターを閉じて電源を切っても、5分以内に液晶モニターを開けば、すぐに電源が入ります。
- "オートパワーオフ"が"入"のときは、何も操作せずに5分経つと、節電のために電源が自動的に切れます。(バッテリー使用時のみ)
- "タッチ優先AE/AF"が"顔追尾"のときは、被写体の顔を検出して、ピントや明るさを自動的に合わせてきれいに撮影できます。
- "シームレス撮影"が"入"のときは、内蔵メモリーの空き容量がなくなったときに、SDカードに切り換えて撮影を続けます。

ご注意：

- レンズを直射日光などに向けないでください。
- 雨や雪の降る屋外や浴室などの湿度の多い場所では、使わないでください。
- 湿気や砂ぼこりの多いところ、湯気や油煙が直接あたるところでは、使わないでください。
- アクセスランプ点灯中は、バッテリーやACアダプター、SDカードを取りはずさないでください。記録したデータが読み取れなくなることがあります。
- 本機はデジタル機器のため、静電気や妨害ノイズによりエラー表示が出たり、正常に動作しないことがあります。このようなときは、一度電源を切ってからACアダプターおよびバッテリーを取りはずしてください。本機がリセットされます。
- 免責事項
 - ・本機や付属品、SDカードの万一の不具合により、正常に録画や録音、再生ができない場合、内容の補償についてはご容赦ください。
 - ・商品の不具合によるものも含め、いったん消失した記録内容(データ)の修復などはできません。あらかじめご了承ください。
 - ・万一、データが消失してしまった場合でも、当社はその責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
 - ・品質向上を目的として、交換した不良の記録媒体を解析させていただく場合があります。そのため、返却できないことがあります。

メモ：

- 記録メディアの残量を確認してから撮影を開始しましょう。記録容量が十分でなければ、パソコンやディスクにデータを移動(保存)しておいてください。
 - メディアに多くのファイルが存在する場合、再生時に画面が表示されるまでに時間がかかります。アクセスランプ点滅中は正しく動作していますので、しばらくお待ちください。
 - 撮影終了後は、こまめに保存することをおすすめします。
 - 仕様上、12時間以上の連続撮影ができませんので、自動的に撮影が停止します。(撮影の再開には、多少時間がかかる場合があります。)
 - 長時間の撮影では、自動的に最大4GBのファイルに分割されます。
 - 室内で長時間録画するときには、ACアダプターをつないで撮影することもできます。
 - 撮影条件によっては、画面の四隅が暗くなる場合がありますが、故障ではありません。このようなときはズームレバーを動かすなど、撮影条件を変えてご使用ください。
-